

生協労連  
中 四 国 地 連

2011春闘ニュース

# な か ま

発行：生協労連  
中四国地方連合会  
執行委員長 植永光則  
〒701-0221 岡山市藤田564-178  
TEL 086-296-5174  
FAX 086-296-6734

大幅賃上げと最賃引き上げ、組織の拡大、政治を変える春闘に！

## 2011春闘本番！元気に闘おう！



▲2月10日 新橋駅での生協労連の早朝宣伝行動に全国のなかま108名が結集

### ◆2.10春闘中央総行動に7000人参加！

『賃上げ』『雇用確保』『仕事よこせ』『社会保障拡充』などの要求をかかげ、全労連傘下の労働組合や市民団体から7000人が参加して2月10日中央総行動が国会とその周辺で取り組まれました。

早朝の街頭宣伝、省庁要請行動、日比谷野外音楽堂での決起集会、そして午後から銀座パレード、その後の日本経団連包囲行動など終日元気に取り組まれました。

生協労連は前日の9日の国会議員や省庁への要請行動に続いて、10日も早朝からJR新橋駅前のSL広場で2011春闘での大幅賃上げと最低賃金を1000円に、ディーセントワークと雇用の確保などをかかげ、108名（写真）が参加して宣伝行動に取り組みました。

その後、新しく立て替えられた国会議員会館に移動し、地元国会議員へ消費税の引き上げ反対と最低賃金の引き上げなどの要請行動を行いました。

### ◆銀座で『貧(ヒーン)困(コン)脱出』を訴える！

その後、日比谷野音で7000人が参加して中央集会が行われました。あいさつで全労連の大黒作治議長は、「大企業が内部留保244兆円ため込む一方で、年収200万円以下の労働者が1,100万人いる。国民の暮らし回復のために内部留保の活用が必要」とあいさつ。また、年末に不当解雇された日航労組から不当解雇撤回の支援を求めるあいさつがありました。

集会の後、国会から銀座へ向けてパレードがあり、生協労連の全国のなかまの工夫のこらしたパレード。中四国地連は馬ときつねの格好で貧困（ヒーン・コン）からの脱出を訴えました。



### ◆中四国各単組で要求提出続々と！

・おかやまは441人、ひろしま140人

2011春闘の中四国の各単組の要求書が続々出されています。生協労組おかやまは2月16日、コンベックス岡山に全県から441名の仲間が結集し、理事会へ春闘要求を提出し、14名の仲間が職場の切実な声を理事会に訴えました。回答は、3月16日の予定です。



▲おかやま



▲ひろしま



▲とくしま

生協ひろしまはセバ労組合同で2月19日に広島ロードビルで開催。120人の会場を上回る140名が参加。回答は3月19日の予定。とくしま生協労組は2月11日、22名の参加で要求を提出。えひめ生協労組も2月19日に要求書を理事会に提出。いよいよ春闘が本番を迎えました。

### ◇CXカーゴ尾道で初の労使懇談会

2月17日（木）午後5時30分からCXカーゴ尾道物流センターで初の労使懇談会が開催されました。CXカーゴは山口所長、労組側はCXカーゴ労組の佐藤委員長、金森書記長、職場から鶴田さん、吉田さん。中四国地連から植永委員長、濱書記次長が参加。労組掲示板の設置や職場から出されたアンケートを元にした改善と安全衛生について話し合いました。山口所長から足元マットの導入や暑さ対策、寒さ対策について回答があり、今後は安全衛生委員会にA社員やP社員の代表も参加して進めることなど確認しました。次回は3月17日に開催します。



▲山口所長と初の労使懇談会